

瑞江第三中学校 学校応援団 実践報告書

1 校長及びコーディネーター氏名

瑞江第三中学校長 清水 寿之
代表 澤井 茂

2 ボランティア登録数（令和2年1月末現在）

学校応援団ボランティア数	一般ボランティア	412人
	学生ボランティア	0人

3 今年度の活動状況

応援団の種類・名称	活動状況(週、月、不定期)	ボランティア数 (実人数)
図書ボランティア	毎日（蔵書修理・整頓、昼休み閲覧補助）	3人
みどりの応援団	年4回（鉢植えと花壇づくり）	9人
朝のあいさつ運動	年におよそ150回	350人
瑞三感謝祭	年1回（バザー販売）	50人

朝のあいさつ運動



みどりの応援団

図書ボランティア



4 今年度の成果と課題

<成 果>

- ① 本校の伝統的なPTA活動のほかに、図書ボランティア活動、みどりの応援団、などの有志活動の輪が広がり、保護者がより参加しやすい形態が整ってきた。
- ② ボランティア活動に参加しやすい、開かれた学校づくりが推進できた。

<課 題>

- ① 学校応援団に加入する人も毎年同じ人に限られてきたので、PR活動をして広く人材を募りたい。
- ② 江戸川区では学校応援団という名称にとらわれず、地域の諸団体が、学校を支援していくという意識が以前から根付いている地域である。そうしたつながりを大切に活動の輪を広げていきたい。

5 代表より

学校応援団の意義は、世代間や個人、団体の考えを尊重し、それぞれの存在意義を包括しながら学校を支援していこうというところにあると考えます。瑞江・篠崎地域は地域町会を中心にしながら、各団体の活動や支援が良き伝統として根付いており、学校応援団として活動に参加しやすい土壌ができています。今後は家庭、地域、学校がそれぞれの役割を明確にしながら、お互いを助け合っていくための音頭取りを代表の役割として、さらに活動の輪を広げていきたいと考えています。

特に本年度は、瑞江第三中学校学校応援団の活動が東京都に認められて、学校教育活動支援部門の感謝状をいただきました。学校応援団を代表して御礼申し上げます。

(澤井)

6 学校長より

本校の学校応援団は、平成24年度に、従来から本校を支援くださっているPTA O B会の皆さまが中心となって発足されました。

毎朝のあいさつ運動をはじめ、瑞三感謝祭、などは伝統的な活動として現在までに引き継がれております。また、最近では学校図書館のボランティア活動が盛んに行われ、生徒が安心して学校図書館で閲覧できる環境が整い、本に触れる機会が増えてきた事は大変有難いことです。

学校を取り巻く地域町会やPTA O B会、さらに保護者の皆さんの支援には心より感謝申し上げますとともに、今後とも学校教育に関心を持っていただけますように、私たち教職員も一丸となって教育活動を展開して参りたいと考えております。

今後ともご指導とご支援を賜りますよう、よろしく願いいたします。(清水)